

ヨリソウカタチ

～特集～

介護ロボットとは！？ 介護の未来を考える。

・りゅうきんか 介護の未来を考える

・生活の様子

特養・ショートステイ・リハビリデイ・栄養

・居宅介護支援事業所のご紹介

・栄養科Presents 簡単レシピ ～至福の一品～

・編集後記

vol.2

～Renewal～

りゅうきんか

～特集～

介護ロボットとは！？これからの未来

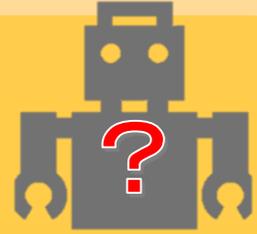
～りゅうきんか 介護の未来を考える～

今回の特集を通して、介護ロボット機器の存在を知り、どのように介護現場で役に立てるのを知っていただくための第一歩へ。

介護ロボットとは！？

「ロボット」と聞くと、工場で稼働する産業ロボットやヒト型ロボット等、人それぞれ様々なイメージをお持ちなのではないかと思えます。

介護現場で活躍する介護ロボットの多くは、人型ロボットではなく、介護者の身体に取り付け移乗介助時の力のサポートをおこなってくれるロボットや、要介護者本人が装着し歩行をサポートしてくれるロボット、また見守りのセンサーなどがほとんどです。



※厚生労働省が示しているロボットの定義

1. 情報を感知（センサー系）
2. 判断し（知能・制御系）
3. 動作する（駆動系）

上記3つの要素技術を有する、知能化した機械システムをロボットと呼ぶ。とされています



介護ロボットが注目されている！？その理由は。

近年、介護現場における人手不足が大きな課題となっています。高齢化が進むにつれて介護ニーズがどんどん増えている中、労働人口の減少などにより介護の担い手不足は深刻な問題となっています。

こうした状況から、介護が必要な方ができるだけ自立した生活を送れるように支援すること、そして介護する側の負担軽減を目指すことが重要であるとされ、日本のロボット技術を活かした介護ロボットの開発が進められるようになりました。実際の介護現場のニーズに合うロボットを普及させるべく、介護ロボットの開発・導入に向けて様々な取り組みが行われています。

介護ロボットの種類

介護ロボットの例

移乗支援



装着型パワーアシスト

移動支援



歩行アシストカート

排泄支援



自動排せつ処理装置

認知症の方の見守り



見守りセンサー

- ・ 移乗支援 ・ 移動支援 ・ 排泄支援 ・ 見守り支援
- ・ 入浴支援 ・ 機能訓練支援 ・ 服薬支援 ・ 認知症セラピー支援
- ・ 食事支援 ・ 口腔ケア支援 ・ 介護業務支援 その他



【導入メリット】

- ・介護現場の作業効率化
- ・介護者の負担軽減
- ・要介護者のストレス軽減

【導入デメリット】

- ・導入コストが高い
- ・管理スペースが必要
- ・操作が難しい

移乗支援ロボットを導入した施設では、ロボットの使用により、介護士の持病となっていた腰痛が軽減できたという例なども報告されています。

さらに見守り支援ロボットの導入で、利用者が安心して夜間に休めるようになった結果、睡眠が改善されたという例や、歩行支援ロボットを導入して、より良い自立支援が可能になった例などが報告されています。

りゅうきんか 介護ロボット見守り支援 導入中

りゅうきんかは、平成30年から、現在11台の見守り支援ロボット
AAMS（アームス：A安全、A安心、M見守り、Sシステム）を導入しております。



a a m s / アームス
安心 安全 見守り システム

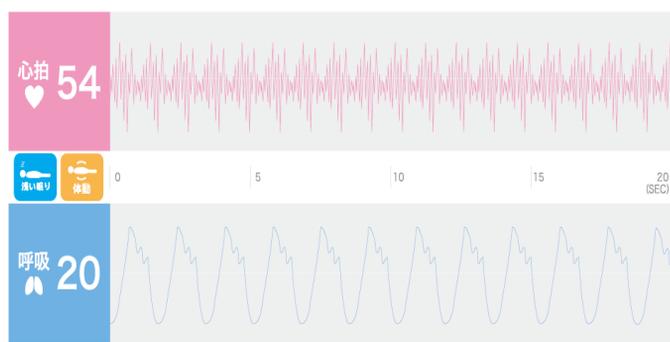


心拍、呼吸、体動、離着床、睡眠の状態などを離れた場所から見守ることができ、マット型の見守り支援介護ロボットです。

訪室の間もaamsが24時間ご利用者の様子を見守ることで、見守りのサポートを行います。



ご利用者様の心拍、呼吸、体動、離床をリアルタイムで確認できます。睡眠状態は深い眠り、浅い眠り、覚醒の3段階で表示します。異変があった際には瞬時にアラート音と画面表示でお知らせするため、いち早く駆けつけることができます。



高齢者の自立支援や介護者の負担軽減につながる介護ロボットですが、まだまだ普及率が低いのが現状です。実際の介護現場のニーズに適した介護ロボットの開発が促進されれば、活用事例も増えていき、ロボットを導入しやすくなっていくでしょう。これからどんどん介護ロボットの普及が進み、介護ロボットを使うのが当たり前となる未来も近いかもしれません。

現在では、見守り支援を行う他、介護される方とある程度の精度を持った会話ができるロボットなどが登場しています。今後もケアプランの作成を行えるロボットや、介護される方の状態を自発的に判断し、睡眠に適した明るさに照明を調整するシステムなど、様々なAIを搭載した介護ロボットが開発されています。りゅうきんかでも今後介護ロボットが一翼を担ってくれるはず。人の力+AI力で効率的かつ効果的、そして安全で安楽な介護が提供できる未来へ向けて。

壹番街

普段のご様子



「私、歩いています!」作業療法士と一緒に歩く練習をしています。自らイチ、ニ、サン、シと掛け声も元気よくユニット全体に声が響き渡ります。



苺の収穫(残りわずかな苺たち)「小さい苺も、大きい苺も、形の悪い苺も、色の薄い苺も、全部美味しかー」と話される。と、と、ということは4つ食べたのですねー (笑)

朝食後の風景外を眺めながら、まったりとゆっくりと時間が流れていきます。後ろから見ると思わず写真を撮ってしまいました。ほっこり笑顔になれました。



貳番街



うま〜か
ゴーヤの
でくっ
どお〜

収穫や食会が楽しみです♪



「こーやってうえたほうがいいですよ。」と私達スタッフがいいドバイス! 先生方が教えてくださるので助かっています♪

久しぶりにいい天気でしたので、外の広場にて日光浴中です。「気持ちよか〜」と喜んでおられました。

饅頭 づくり

「おいしい饅頭のできよる。」と皆様、昔を思い出され手際良く作っておられました。おやつでおいしくしっかり完食されました!



参番街

普段のご様子



いつも新聞折り・タオル畳みを
手伝ってくださいます。



畑づくり

昔を思い出して皆様から畑作りの
アドバイスをいただきました。
たくさん実りますように。

さくらの花見



森園公園に桜を見に行きました。
散り際でしたが、散る桜もとてもきれい
でした。
来年も見に行きたいと思います。

毎週水曜日は体操の日！
風船バレーで体をいっぱい
動かします



レクリエーション

伍番街

ショートステイ

はまっています！
私は習字の時はいつもはち
まきを巻き気合を入れます。
今日もよか字が書けました
よ。



そぎや
そぎや



夏野菜(枝豆とオクラ)の苗を植えました！
すくすく成長してくれるといいな～。
収穫が楽しみです。



毎
風

リハビリデイ ～通所～



日常生活動作訓練



皆さんお若い頃から頑張っておられ、お体の変形や痛みが生じるなど日常生活を送る上で、障害を抱えておられますが、より健康的に毎日を過ごせるようリハビリに励んでおられます。

とある日のリハビリ風景



ご自宅で生活される際に、お若い頃から行っておられた活動も、お体の問題、それぞれのご家庭での環境の問題など様々な理由により取り組むことも少なくなっております。

ご自宅での生活が維持出来るよう日常生活動作訓練として、取り組んでおられます。

コロナ禍の中で日常生活に、様々な活動制限がありますが、りゅうきんかでは通い慣れた場で、顔なじみの方々と楽しみながら健康にお体の機能維持ができるよう支援をさせていただきます。

栄養・調理

お食事風景



5月5日はこどもの日でしたので、ご利用者様には**ちらし寿司**を提供させていただきました。皆様、大変喜んで食べられておられました。



顔をなじめ、お食事の方達とは、皆別々に食事を摂る方もいます。格別美味いものもありません。すてきな料理も、作らなくても、お楽しみいただけます。

居宅介護支援事業所 〔ケアマネジャー〕

居宅介護支援事業所りゅうきんかの紹介

【主な支援の内容】

在宅サービスを使うために必要な計画書の作成、サービス事業所等との調整、介護認定代行、その他介護に関わる様々な相談への対応等を行っております。

【当事業所の特徴】

3名（女性2名男性1名）ケアマネジャーが在籍しております。内2名は主任ケアマネ資格を有しており、他機関との連携、経験や知識を同職者へアドバイスを行なう、業務を円滑に進めるための技術の取得など、多くの役割を担っております。利用者の皆様の生活がより豊かなものとなるよう、事業所一丸となって信頼を得られる対応に努めております。



【利用の流れ】

① 相談

まずはお気軽にご連絡ください。
相談費用は無料です。お宅を訪問します。

② ケアプランの作成

ご本人・ご家族の状況やご希望を伺い適切なサービス利用を行ないながら自立した生活ができるケアプランを作成致します。

③ 手続き

介護サービスのご利用に係る各種手配や連絡、調整等を行なわせて頂きます。

④ アフターフォロー

定期的にご自宅を訪問して、状況を確認し、必要に応じてサービス内容の見直しを行ないます。

介護保険
ケアプラン
の事なら
お任せ下さい！



ケアプラン
在宅生活
私たちが
お手伝い
致します！



【お問い合わせ先】

居宅介護支援事業所りゅうきんか TEL45-7551

（24時間、365日電話等により常時連絡できる体制を取っております）

【特徴】

練りゴマを使わず
家にあるものを使っ
て簡単に！

至福の一品ご紹介！
～カンタンレシピ～

パパッと棒棒鶏

パン パン ジー

(材料)

鶏ささみ (または胸肉)	2~3本
きゅうり	1本
レタス	3枚
トマト (ミニトマト)	1玉
すりごま	大さじ1.5杯
ごま油	大さじ1.5杯
しょうゆ	大さじ1.5杯
酢	大さじ1杯
砂糖	大さじ1杯
味噌	大さじ1杯
にんにく (すりおろし)	少々



とっても簡単 ヘルシー一品！

(作り方)

- ①鶏ささみは茹でてほぐす。レタス、キュウリ、トマトは千切りにし水気を切る。
- ②調味料を全て混ぜ合わせてタレを作る。 ※混ぜる時によく混ぜ合わせる。
- ③お皿に野菜を盛り、タレをかける。



6月は父の日がありましたね。感謝を込めて、私がつ
てみたと言って、一品パパッと出してみてください！

父の日だけにパパッと作ったよと言って！ぜひ



お父さん
ありがとう

農福連携事業とは！？

「りゅうきんか」農福を通して
求めているものとは！？

次号の「特集」は
農福連携事業
についてご紹介！

表紙： 散歩中のご利用者様

PHOTO：散歩中素敵な笑顔と青空に、自然と人差し指がシャッターへ。

素敵な笑顔が撮れました、ありがとうございます。

編集後記

令和4年6月25日

第2号「ヨリソウカタチ」をご覧いただき、ありがとうございます。
この「ヨリソウカタチ」と名して早くも第2号を創刊させていただくこととなりました。
「ヨリソウカタチ」は、施設の想いや日常の様子を形にしたい。そんな気持ちや
想いから編集しております。少しでも多くの方に見ていただけると嬉しいです。

まだまだ新型コロナウイルス感染がこの地域にも多く、蔓延しておりますが、
当施設では皆様健康で自分らしい生活を少しでもバックアップすることを意識
し過しております。早く皆様の想いや自由な日常が訪れるよう、祈るばかり
です。ご覧いただいている皆様もお身体には十分お気をつけ頂きながらお過
ごください！ これからもどうぞよろしくお願い致します。

広報委員会(大森・中村・井上・畠山・権頭)

- 地域密着型介護老人福祉施設
- 短期入所生活介護 (ショートステイ)
- 通所介護 (リハビリデイサービス)
- 居宅介護支援事業所

発行元：社会福祉法人東陽会

発行責任者：権頭 重賢

編集：広報委員会